

ごみ問題

問 飯森区は村の意向に従うと表明したか

答 その時の状況で従うことを確認した



渡辺俊夫議員

本旨を曲げているものではないと思います。村の総意として、あの場所が建設地として相応しいということになれば、また逆の立場になれば、その時の状況で飯森は状況に従いますと、確認をした訳です。

【村の将来像】

問 村内の複数地区に、海外の投資会社による

巨大な宿泊施設建設等の計画があります。今、村民が村の将来像を見据えて的確な判断をしなければならぬと思いますが。

答 総合計画に沿って、これからの基本構想に基づき施策の遂行をしていくことは当然なことであり、これが村の将来像そのものであると考えています。村民の合意を得ながら作り上げた開発基本条例等に則って、事を進めています。

問 日本の道100選の山麓線沿いで約2500㎡の敷地の木を全て切って分譲販売の看板を掲げる開発がありますか。

答 木を残すことは望ましいことですが、その事例を見て、すぐそれを制約するための条例を作るといような拙速なやり方は、如何なものかと思えます。村民の中からそういう声が出てくれば、その声を尊重して対応していくべきだと思っています。

問 開発計画のある和田野区の役員の前で「日本人はだめなので、たとえ10年間でも良いから外国資本を入れたい」と発言をしましたか。

答 「たとえ10年間でも良いから」とは言っていないです。外国人だからダメ、日本人ならいい、というような差別はできないでしょう、



「日本の道100選」に選ばれた白馬山麓線沿いでの開発

ということを前提に話をした訳です。

【観光産業の活性化】

問 観光局長について、人選がとて不透明、公募したにも拘わらず最初から決まっていたのではないか

答 90日間の勤務契約なのか、未だに社員への紹介がない、村内の視察をしないでよそばかり行っている、といった意見が村民から寄せられています

答 2度目の一般質問で、ある観光局長の人選については、公募・面接等の経過がある中で、「すでに局長が決まっていた」ということは、あるはずがないので、根拠を示して質問してもらいたい。勤務状況についても、理事会で報告していただきますので、何ら不透明なところはないと考えています。

問 10月20日の全員協議会の席上、村長は、10月15日に飯森の区長・当役は村執行部に「飯森区として賛成反対の評決はとらず、村の意向に従う」ことを表明したとしています。しかし、これは真実でなく虚偽の発言です。住民合意の手法としてあってはならないと考えますが。

答 会議録の一部を取り出して言われても非常に聞く人たちが誤解を受けると思います。今までの説明会の経過や10月15日の地区役員会を踏まえて発言したもので、

問 「たとえ10年間でも良いから」とは言っていないです。外国人だからダメ、日本人ならいい、というような差別はできないでしょう、

答 「たとえ10年間でも良いから」とは言っていないです。外国人だからダメ、日本人ならいい、というような差別はできないでしょう、